

「蔵持小学校 家庭学習のてびき」

《保存版》

保護者の皆様へ ————— 自ら学ぶ子をめざして —————

基礎学力を定着させ、自ら「学ぶ力」を育てるためには、家庭での学習習慣が大きな役割を果たします。学校の授業や取り組みと同時に、家庭での学習習慣のご協力をお願いし、子どもたちがさらに学ぶ楽しさやわかるうれしさを実感できるよう「蔵持小学校 家庭学習のてびき」を作成しています。このてびきを参考にいただき、おうちでの学習を見守っていただきますようよろしくお願い致します。

- ・ノート、プリントには、名前を必ずフルネームで書きましょう。
(学習した漢字は使いましょう。高学年は自分の名前は学習してなくても漢字を使いましょう。)
- ・学習の妨げにならないように、シンプルな学習用具を使いましょう。
- ・線は定規で引きましょう。【2年生以上】
- ・ノートを使うときは下敷きを使いましょう。

〈目的〉…何のために家でも勉強するのでしょうか。

学習の習慣化（毎日継続） 習熟（計算や漢字練習の積み重ね） 定着（学校で習った勉強の復習） 自立（自分のための自分の勉強） 日々の継続・積み重ねが力になる！

低学年 学習時間のめやす・・・20分ぐらい	中学年 学習時間のめやす・・・40分ぐらい	高学年 学習時間のめやす・・・60分ぐらい
<p>こくご 《おんどく》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおきこえて、はっきりよめるようにしましょう。 <p style="text-align: center;">《かくこと》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しせいよく、えんぴつをただしくもってかきましょう。 ・ひらがな・かたかな・かんじを、ただしくていねいにかきましょう。 ・ひつじゅんやおくりがなにきをつけてかきましょう。 ・くつつきの「は」「へ」「を」にきをつけて、ぶんをかきましょう。 <p style="text-align: center;">《どくしょ》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しゅうに、2さついじょうほんをよみましょう。 <p>さんすう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ただしくけいさんしましょう。 ・まちがったもんだいはもういちど やりなおしましょう。 <p>もっとやりたいとおもったがくしゅう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にっきやさくぶんをかきましょう。 ・けいさんカードをしましょう。 ・「なぜ？」とおもったことやきづいたことをほんでしらべてみましょう。 ・なわとびやじゅうなんたいそうなど、たいりょくづくりをしましょう。 	<p>国語 《音読》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声に出して、すらすら読めるようにくり返し読みましょう。 ・場面の様子や登場人物の気持ちを思いうかべて読みましょう。 <p style="text-align: center;">《漢字・言葉》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しい書き順で読み方、送りがなに気をつけて正確に文字が書けるようにしましょう。 ・とめ、はね、はらいに気をつけて練習しましょう。 ・国語辞典や漢字辞典を使いましょう。 <p style="text-align: center;">《日記》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えたことや感じたことを読んだ人がわかるように書きましょう。 <p style="text-align: center;">《読書》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日、時間を決めて読みましょう。 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・+ - × ÷ の計算を速く、正かくにできるようにくり返し練習しましょう。 ・筆算や図形の問題はものさしを使いましょう。 ・できたら答えの見直しをし、まちがえている問題はないか確かめましょう。 <p>自分からすすんでする学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で学習した内容をふり返り、計算や漢字の練習をしましょう。 ・自分のきょうみのある学習をしましょう。 ・なわとびやランニング、ストレッチなど、体力づくりをここ 	<p>国語 《音読》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声に出して、すらすら読めるようにくり返し読みましょう。 ・場面の様子や登場人物の気持ちを思い浮かべながら読みましょう。 <p style="text-align: center;">《漢字・言葉》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き順や字の形、読み方、送り仮名、使い方などに気をつけて、正確に書けるようていねいに練習しましょう。 ・言葉の意味を国語辞典や漢字辞典で調べましょう。 ・四字熟語やことわざ、慣用句、故事成語などの使い方も調べましょう。 <p style="text-align: center;">《日記》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事のあった時だけでなく、普段感じていることなどを書きましよう。 <p style="text-align: center;">《読書》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなジャンルの本を読みましよう。 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整数、小数、分数など学習したいろいろな計算がはやく正確にできるように、くり返し練習しましょう。 ・答えの見直しをし、まちがえている問題はないか確かめましよう。 <p>自主学习</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で学習したことの復習や、苦手なところの反復練習をましよう。 ・自主学习ノートを使って、自分で課題を見つけて取り組みましよう。 ・興味をもったことの調べ学習などを進んでましよう。 ・なわとびやランニング、ストレッチなど体力づくりをましよう。